

平成28年3月分の秋田空港利用状況について

1. 概要

平成28年3月の秋田空港の利用者数は、104,190人で前年同月より3,459人増加し、前年同月比103.4%、搭乗率は69.1%であった。

なお、国際便のソウル仁川線は、昨年12月3日から本年10月29日まで運休している。

2. 路線別の動向

①東京羽田線

利用者数は、74,801人で前年同月より4,399人増加し、前年同月比106.2%、搭乗率は72.0%であった。一部使用機材の小型化があったものの、個人や団体の旅行利用が堅調に推移したことにより、前年同月を上回った。

②名古屋中部線

利用者数は、5,201人で前年同月より78人増加し、前年同月比101.5%、搭乗率は57.6%であった。利用の安定化傾向に大きな変化はなく、旅行の利用が多かったことにより、前年同月を上回る結果となった。

③札幌千歳線

利用者数は、7,974人で前年同月より769人増加し、前年同月比110.7%、搭乗率は53.5%であった。個人や団体の旅行利用の動きが良かったことにより、前年同月を上回る結果となった。

④大阪伊丹線

利用者数は、16,214人で前年同月より559人増加し、前年同月比103.6%、搭乗率は70.9%であった。夜間駐機などによるダイヤの利便性の良さがビジネス利用に受け入れられていることや、旅行利用が引き続き順調に推移していることなどにより、前年同月を上回った。

3. 貨物の動向

貨物の取扱数量は、入荷数量が75.8t、出荷数量が48.1t、合計で123.9tであった。前年同月より、入荷数量では8.4t、出荷数量では19.0t、合計では27.4tそれぞれ減少した。入荷の主な品目は工業製品や精密機器などで、出荷の主な品目は弁当な

どの食品類や工業製品ほかであった。

4. チャーター便の動向

3月は、国際チャーター便が、秋田－仁川間の1便で、国内チャーター便は無かった。
利用者数は138人、搭乗率は100.0%であった。

